



朝日町長
矢野 純男



新年あけましておめでとうございます。

皆さんにおかれましては希望に満ちた新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は、水道料金の改定、近鉄伊勢朝日駅のバリアフリー化、LINE公式アカウント開設、また、“ASAHI WAKUWAKU オータムフェス！”と“文化祭”には約3,500人の方々にご来場いただいたことなど、全般的には厳しい情勢と明るい話題が入り混じった年であったと思います。

本年は、2月～3月に冬季オリンピックやワールドベースボールクラッシュが開催されますが、選手たちの競技に前向きに取り組む姿から勇気と元気をいただき、町と致しましても、未来に向けた新しい一歩を踏み出す年にしたいと考えております。

また、4月には“第6次朝日町総合計画後期基本計画”がスタートします。町民の皆さまとの対話を大切にしながら暮らしに身近な施策を着実に実行してまいります。

あわせて、財政改革推進プラン3年目となる年でもありますことから、将来世代に負担を残さない、持続可能な町の運営を進め、町民の皆さまから「住んでよかった」、「自慢できる」と評価していただける“まちづくり”に、全職員一丸となって取り組ませていただきます。

結びに、本年が皆さんにとりまして、幸多き年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

令和八年 元旦

